

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに
重点的取組 2 人をひきつけ、集まる、にぎわいをつくる

担当課名	建設部 廿日市駅北地区画整理事務所		
予算科目	会計	46	廿日市駅北土地区画整理特別会計
	款	02	都市開発費
	項	1	都市開発費
	目	1	都市開発事業費

事業名	都市開発事業	事業開始年度	平成 12 年度
	J R 廿日市駅周辺の都市基盤整備の推進（廿日市駅北土地区画整理事業）	根拠法令 条例 個別計画等	土地区画整理法 廿日市駅北土地区画整理施行 条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	・ J R 廿日市駅北周辺を利用する人	・ 道路、公園等の公共施設の整備と宅地の利用の増進を図り、広島都市圏の副都心にふさわしい、魅力ある都市拠点の形成を目指す。 (工事概成は、平成26年度末を予定)

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	土地区画整理事業関係権利者	・ 物件等の補償 ・ 宅地に関する調査業務、工事の監督監理

3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 事業の内容 造成工事について、第6工区、第8工区を引き続き実施する。（1. 6ha） 完成した宅地について、使用収益を開始する。 換地計画書を作成する。 事業費関連 【歳入】 都市開発事業債（地域開発事業債） 68,175 千円 保留地処分金 1 千円 〔長期債利子償還金（公営企業分）2,825千円分〕 〔別途あり〕 【歳出】 普通設計監理等委託料 18,290 千円 普通建設工事 18,696 千円 普通建設工事負担金 7,488 千円 補償金 22,600 千円 事務費 1,102 千円 合計 68,176 千円
-------------	---

コスト情報（円）	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算	
	直接事業費 A	156,156,118	104,960,000	68,176,000	
	財源内訳	国庫支出金			
		県支出金			
		借入金（市債）	99,059,418	104,960,000	68,175,000
		その他(使用料など)	57,096,700		1,000
	市（市税など）				
人件費(按分) B	1.32 人 11,579,040	1.80 人 15,753,600	0.90 人 7,659,900		
総事業費(A+B)	167,735,158	120,713,600	75,835,900		
単位換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	② 市民1人当たり	1,421	1,023	644	

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動	宅地完成面積（全77,564m ² ）	m ²	13,416	9,000	9,312	
	活動	道路整備延長（全5,087m）	m	834	1,255	307	
	成果	事業進捗率（使用収益開始面積率）	%	76	87	100	100
	成果	事業進捗率（道路完成率）	%	78	93	100	100